

1. 年頭挨拶
鈴鹿・亀山みちフォーラム
2. 要望活動
税制改正と年末調整セミナー
生成AI・入門編セミナー
会員入会紹介運動
3. 相談所
4. 青年部・女性部
簿記検定
スケジュール

亀山商工会議所

〒519-0124 亀山市東御幸町39-8

TEL 0595-82-1331 FAX 0595-82-8987

📍 kameyamacci で検索

<http://kameyama-cci.or.jp>

<http://kameyama-yeg.jp> 〈青年部〉

年頭挨拶



亀山商工会議所

会頭 川森 浩司

新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和8年の新春を迎え、皆様方のご健勝を謹んでお慶び申し上げます。

昨年は当商工会議所の3年に1度の役員・議員改選が行われ、10月に開催しました臨時議員総会で引き続き会頭職を務めさせていただくこととなり、引き続き全力を尽くして重責を全うする所存であります。会員の皆様方におかれましては、本年も変わらぬご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

新年を迎え、亀山商工会議所は、本年も活動の基軸を「中小企業の活力強化」と「地域の創造」を念頭に、当市の更なる発展と成長に寄与できるよう取り組んでまいります。

さて、わが国経済を取り巻く環境は人手不足、物価高騰など依然として厳しい状況にあるものの、初の女性総理大臣が誕生し、大規模な経済対策が打ち出されるなど明るい兆しも感じられます。

そのような中で亀山地域においては交通の要衝としての地理的優位性を活かし新たな産業団地の整備・企業立地の促進、観光資源を有効活用した観光振興の促進、リニア中央新

幹線三重県駅の設置など先を見据えると非常にポテンシャルの高い地域であります。また、亀山市では令和8年4月からスタートする「第3次総合計画」の策定、当所においては小規模事業者支援法に基づき、国の認定を受けている「経営発達支援計画（5か年計画）」の更新申請など新たな一歩を踏み出す年でもあります。

本年も、地域唯一の経済団体としての役割を認識し、関係機関との連携をより一層強め、会員企業の持続的成長、時代に即した商工会議所の活動基盤の構築に尽力してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。ご健勝とご発展を祈念し、新年の挨拶いたします。

鈴鹿・亀山みちフォーラム

「道路をつなぎ未来をひらく」
鈴鹿・亀山 未来の道

去る11月29日（土）鈴鹿サーキットホスピタリティテイルアウンジにて鈴鹿・亀山みちフォーラム（主催 新名神と鈴鹿亀山地域の幹線道路整備を進める会）が開催されました。当日は、約600名の方に参加いただきました。

当日は基調講演・意見発表・パネルディスカッションが開催され、基調講演では現香川県知事であり、元国土交通省道路局長の池田 豊人氏が講師として「鈴鹿から讃岐へー道づ

くりが教えてくれたこと」をテーマに講演をしていただきました。

基調講演後には「道路と地域の未来！『道』っていいとも！」をテーマにした意見発表とパネルディスカッションが行われ、意見発表では、三重県知事の一見 勝之氏、亀山市長の櫻井 義之氏、鈴鹿市長の末松 則子氏がそれぞれの立場で地域の発展に必要な道路整備についての意見を発表しました。

その後、道路利用者を代表して高校生や医療関係者、企業の代表など立場の違う5名の方をパネリストにお招きし「道路と私」今後の道路に期待すること」をテーマにディスカッションが行われました。その中で「道路ができることで地域活性化につながる」などの道路の重要性について様々な意見が出ました。



〔令和7年の要望活動〕

鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会 一般国道1号関バイパス建設促進期成同盟会

去る10月3日(金)に三重県知事及び三重県議会正副議長、11月12日(水)には国土交通省及び地元選出の国会議員へ当所からは川森会頭が出席し、両道路の整備促進についての要望活動を行いました。



リニア中央新幹線・JR複線 電化推進亀山市民会議

去る10月16日(木)に国土交通省、地元選出の国会議員へ亀山市民会議の副会長として、当所の川森会頭が出席し、リニア中央新幹線の市内停車駅設置の早期決定や在来線の複線電化の実現などの要望活動を行いました。



税制改正と年末調整の 実務対応セミナーを開催

去る11月26日(水)に税理士法人フラッツ・コンサルティングの代表税理士南部泰志氏を講師にお招きし、「所得税の令和7年度税制改正と年末調整の実務対応セミナー」を開催しました。

当日は16事業所から20名の方が参加され、講師より年収の壁の見直しに伴う所得税の税制改正の内容を改めて解説していただき、それに伴う年末調整の実務について昨年からの変更点と注意すべきポイントを説明いただきました。

今回の税制改正では年収の壁が見直されたことで給与所得控除の拡大、配偶者控除や扶養控除の要件の引上げ、特定親族特別控除の創設などにより、これまで扶養の範囲内で働かれていた方などは働き方が変わる可能性がありますので、改正内容を是非ご確認ください。



生成AI入門編セミナーを開催 ～みえDXセミナー～

去る12月9日(火)亀山商工会館にて、三重県総務部デジタル推進局デジタル戦略企画課主催(当所共催事業)のもと、株式会社ジット 石崎一之進氏を講師にお招きし、「生成AI入門編セミナー」を開催し、市内28事業所から35名の方々に参加をいただきました。

セミナーでは、「生成AIってなに?」といった基礎的な研修から、「活用事例を知ろう!!」で具体的な事例紹介や即活用できる前例をレクチャーいただき、セミナー前半ではワークショップ形式で実際の操作方法から使い方のコツをレクチャーいただきました。

参加者からも「研修で学んだ事を自社へ持ち帰り、現状の見直しと今後の業務効率向上へ繋げたい」と「実際の操作を交えてのセミナーでわかりやすかった」などの前向きな感想を頂戴し、有意義なセミナーとなりました。



会員入会紹介運動を 実施しています

当所では、地域課題の解決や中小・小規模事業者育成のため、金融・税務・労務等の基礎的支援や情報化、地域資源活用、商工業振興等、地域に根ざした諸事業を展開しています。

亀山市内で事業を営む商工業者の方でしたら、個人・法人・団体及び規模・業種を問わずご入会いただけます。年会費は、個人8,000円以上、法人13,000円以上でお願いしています。

会員の皆様のお取引先・お知り合いでまだご入会をいただいていない事業所がございましたら、是非ご紹介ください。

会報誌折込チラシ・広告掲載募集しています

●折込チラシ同封サービス

当所会報誌(奇数月1日発行)にあなたの事業所の商品・サービス等の掲載チラシを同封し、当所会員事業所及び関係団体約1,000件にお届けします。

1回 A4判1枚 10,000円(税抜)

●広告掲載サービス

当所会報誌(奇数月1日発行)にあなたの事業所の広告を掲載します。

1回 1/8ページ 5,000円(税抜)他

※詳しい内容は広報担当 塚田・樋口まで

令和7年分の年末調整における主な改正事項

基礎控除の見直し

次のとおり、合計所得金額に応じて、**基礎控除額が改正**されました。

合計所得金額	132万円以下	132万円超 336万円以下	336万円超 489万円以下	489万円超 655万円以下	655万円超 2,350万円以下
控除額	95万円	88万円	68万円	63万円	58万円

(注) 1 合計所得金額655万円以下の控除額は、所得税法第86条の規定による基礎控除額58万円に、租税特別措置法第41条の16の2の規定による加算額を加算した額となります。
2 合計所得金額2,350万円超の場合の基礎控除額に改正はありません。

給与所得控除の見直し

給与所得控除の最低保障額が55万円から**65万円に引き上げ**られました。

(注) 家内労働者等の事業所得等の所得計算の特例についても、必要経費に算入する金額の最低保障額が55万円から65万円に引き上げられました。

扶養親族等の所得要件の改正

扶養控除等の対象となる扶養親族の所得要件が48万円以下から**58万円以下**に引き上げられるなど、**所得要件が改正**されました。

扶養親族等の区分	所得要件(※)
扶養親族 同一生計配偶者 ひとり親の生計を一にする子	58万円以下
勤労学生	85万円以下

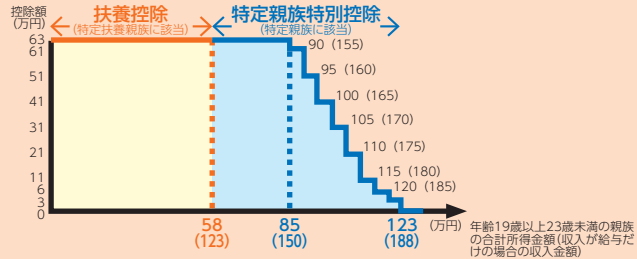
(※) 合計所得金額(ひとり親の生計を一にする子については総所得金額等の合計額)の要件をいいます。

特定親族特別控除の創設

所得者が生計を一にする**年齢19歳以上23歳未満**の親族(注)を有する場合に受けられる控除として、**特定親族特別控除が創設**されました。

(注) 里子を含み、配偶者、青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。

控除額は、その親族の合計所得金額に応じ、右図のとおりとなります。



《年末調整における留意事項》

- ① 従業員の方に、改正により**新たに扶養控除等の対象となった親族等がないか**確認してください(改正により新たに扶養控除等の対象となった親族等がある場合には、「扶養控除等(異動)申告書」の提出を受けてください)。
- ② **特定親族特別控除の適用を受けようとする従業員の方から**、「給与所得者の特定親族特別控除申告書」の提出を受けてください。
- ③ **改正後の基礎控除額や給与所得控除額等に基づいて**、年末調整の計算をしてください。

年末調整の納付期日が迫っています

年末調整の納付期日は、納期の特例の適用対象事業所のみ、1月20日(火)です。納付期日を過ぎると不納付加算税等の追加の納付が必要な場合があります。税額がわからない方は、必要書類をご持参のうえ、当所へお早めにお越しください。

当所にご相談の際は個人番号の記載欄等への事前のご記入はご遠慮ください。

※納付税額が「0」であっても納付書を税務署に提出してください。

※毎月納付の事業所の方は1月13日(火)が納付期日です。納期の特例を申請すると半年分をまとめて納付可能です。

亀山市の利子補給制度のご案内

亀山市では、市内に主たる事業所又は営業所を有し、日本政策金融公庫の所定の事業資金の制度融資利用者に對し、支払った利息の一部又は全額を補給する利子補給制度が実施されています。該当される方で申請がまだの方は、各自で直接、亀山市へ申請手続きを行ってください。

※詳細は左記へお問合せください。

【お問合せ先】

亀山市産業環境部 商工観光課
商工業振興G TEL 84-5049

《 亀山市の利子補給制度 》

補給対象資金		資金使途	補給額	申請期限
日本公庫	①小規模事業者経営改善資金 ②生活衛生関係営業経営改善資金	設備資金 ※R2年3月17日以降の融資は運転資金も可	支払利息年1%以内 (但し、60ヵ月以内) ※R2.3.17以降の融資は補給率が拡充されます	毎年1月から2月末日まで
	下記の創業融資制度のうち所定の資金 ①新企業育成貸付 ②新企業育成・事業安定等貸付 ※詳細はHPをご確認ください。	借入額1,500万円以内かつ所定の貸付条件をみたすもの	支払利息年1%以内 (但し、36ヵ月以内)	

青年部通信

11月例会を開催しました

去る11月20日(木)に亀山市文化会館会議室にて、11月例会を、トレジャー委員会(委員長 渡邊 宝)の担当で開催しました。本例会は交流事業として、鈴鹿商工会議所青年部の皆様をお招きし、亀山・鈴鹿合わせて42名の方に参加していただきました。今回は、講師にコミュニケーションの専門家であり、全国で数多くの人材育成に携わる、津堅 由美子様をお招きし、「人間関係におけるストレスの軽減」をテーマに講師例会を開催しました。

講演会では、人間関係でストレスが生まれる仕組みを理解し、相手の意図を的確に受け取る話の聴き方など、日常で実践できるストレス軽減のスキルを学びました。その後、亀山・鈴鹿の合同グループに分かれてディスカッションを行い、講演で学んだことを活かしたコミュニケーションを実際に体感し、更に他単会との交流を通じて、新たな刺激や気づきを得る有意義な時間となりました。



女性部通信

『着物生地を使ったトートバッグ作り』を開催

去る10月23日(木)に研修委員会事業として着物リメイク体験「着物生地を使ったトートバッグ作り」を開催しました。

当日は女性部会員の谷脇節子氏を講師に、14名の方に参加いただき、バッグ作りを楽しんでいた



『料理教室と子育て支援事業』を開催

去る11月14日(金)に研修委員会事業『料理教室と子育て支援事業』を亀山市総合保健福祉センターあいあいで開催し、女性部会員の小林陽子氏を講師に、参加者16名がグループに分かれて花しゅうまい作りを行いました。作った花しゅうまいは来場いただいた市内の子育て世帯の方にもふるまひ、花しゅうまいを食べていた

いただきました。



9,000万人の受験実績を誇る産業界の信頼ブランド

商工会議所の検定試験

【第172回日商簿記検定のご案内】

- ・試験日 令和8年2月22日(日)
- ・試験時間 3級 9:00~
2級 13:30~
- ・試験会場 亀山商工会館
- ・受験料 3級 3,300円
2級 5,500円
- ・申込期間 1月6日(火)~1月26日(月)

お問合せ先 亀山商工会議所 TEL 0595-82-1331
受付時間 8:30~17:00(土日祝除く)

スケジュール

- | | | |
|----|--------|-----------|
| 1月 | 5日(月) | 御用始め |
| | 7日(水) | 新春賀詞交歓会 |
| | 16日(金) | 記帳継続指導 |
| | 20日(火) | 青年部役員会 |
| 2月 | 22日(木) | 交通運輸部会 |
| | 12日(木) | 青年部新年例会 |
| | 12日(木) | 青年部役員会 |
| | | 女性部親睦交流会 |
| | | 記帳継続指導 |
| | 18日(水) | 女性部役員会 |
| | 22日(日) | 第172回簿記検定 |
| | 25日(水) | 記帳継続指導 |



地域活性化連携資金 『すくらむ』

SCRUM

— 地域の存在力を高める —

ご融資額
500万円以内

保証料不要

スピーディー

詳しくはお近くの窓口までお問い合わせください

北伊勢上野信用金庫

本部：四日市市安島二丁目2番3号

☎059-354-1611(代)

<https://www.kitaiseueno-shinkin.jp/>



がんばる企業を応援します。 三重県信用保証協会

三重県信用保証協会は、中小企業の皆さまが事業資金借入をされる際の「公的な保証人」となってサポートします。お気軽にご相談ください。



みえ みらいちゃん

みえ しんぼくん

本店 059-229-6021 (代表)

四日市支店 059-353-9161 (代表)

<https://www.cgc-mie.or.jp/>



HP



Instagram